

新春を迎えて

強固な安平町の基盤 づくりに向けて



長孝 平町 安瀧

町民の皆様新年あけましておめでとございます。清々しく希望に満ちた平成22年（2010年）を迎えられましたことを謹んでお慶び申し上げます。

昨年は民主党への政権交代という歴史的な変革の年であり、私たちが住んでいる地域から首相が誕生するという輝かしい年でありました。そして事業仕分けに代表される無駄を省き、必要とされるとこ

を招き心が痛む思いであり、これだけは天候だのみで今年こそ良い年であるよう願うばかりです。

昨年は合併して4年目にして新町としての初のイベント「うまかまつり」が7月4日・

5日の両日天候に恵まれ4万人の観客を迎え大成功のうち

に終わることができました。また9月5日から7日にかけては「ねんりんピック全国大会」のペタンク競技が開催され、関係者のご尽力と町民皆

様の協力により、全国各地から選手、関係者が我が町を訪れ、安平町をアピールすることができ、天候の悪いなか無事終了できました。

11月ホクレン南北北海道畜産市場の早来ホルスタイン共進会場の併設による巨大市場が開設されました。その広さは全国トップクラスであり、今後多いに期待したいものであります。また今年10月には「第13回全日本ホルスタイン共進会北海道大会」が開催されることになっております。4日間延べ10万人が全国から来訪される見込みであり、安平町を全国に情報発信できる良



い機会と思っております。

更に昨年は旧教員住宅等の改修などにより町外からの移住者を対象にした定住事業を行い、更に「おためし暮らし」事業も含め新たな取組にもチャレンジしてきました。

消防組合安平支署庁舎や児童福祉複合施設の建設、鹿公園整備など厳しい財政状況の中にあつて皆様にお約束しました事業につきましても議会をはじめ関係各位のご努力により実施することができました。

新町が誕生し4年になろうとしております。安平町総合計画のキャッチフレーズであります「くらしの笑顔が広が

るぬくもりと活力と躍動のまち」の実現を目指し、全町民が一丸となつてお取組みを戴いたことが、少しづつではあります。が、着実に実を結び始めたのではないのでしょうか。

また、旧町時代の名残りに ついても簡単に変えてしまふのではなく、良いものはそのまま「歴史・文化」として継承しつつ、これまで以上に安平町の基盤をより強固なものにしていくことが大切となります。そして行政と町民がより良いまちづくりのため、これまで以上に共に力を合わせていかなければならないと思っておりますので、なお一層のご協力のほどよろしくお願ひします。

最後になりますが、今年は寅年ということ、新しい時代に向け「力強く」、町民皆様と共に力を合わせて「手を携えて」この変革期を乗り越えることができるよう願ひいたしますとともに、町民の皆様にとりまして幸せ多き寅年となりませう心から祈願し新年のご挨拶といたします。